

資 材 内 訳

令和7年度桑木地区外森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外)【R7補正明許・強靱化】
桑木国有林553ろ林小班外

林小班	伐採種	林齢 伐採率	(区域面積) 実行面積	樹種	立木			生産予定 材積	委託 販売	システム1 一般A	システム2 一般B	システム3 低質材	備考
					類別	本数	材積						
568は	間伐 (列状)	57年生 29%	(6.76) 4.46	ヒノキ	一般材	1,959	628.90	480	50	0	230	200	保育間伐 (活用型) (1伐3残)
					低質材								
					小計	1,959	628.90						
553は	間伐 (列状)	51年生 27%	(4.78) 4.78	ヒノキ	一般材	1,380	600.52	470	50	0	220	200	
					低質材	60	7.77						
					小計	1,440	608.29						
553ろ	間伐 (列状)	58年生 28%	(0.88) 0.88	ヒノキ	一般材	264	159.28	120	10	0	70	40	
					低質材								
					小計	264	159.28						
553ろ	間伐 (列状)	58年生 35%	(3.33) 3.33	スギ	一般材	1,164	1,717.47	1,230	90	0	670	470	
					低質材								
					小計	1,164	1,717.47						
保育間伐(活用型) 計			(15.75) 13.45		一般材	4,767	3,106.17	2,300	200	0	1,190	910	
					低質材	60	7.77						
				計		4,827	3,113.94	2,300	200	0	1,190	910	
生産 合計			(15.75) 13.45		一般材	4,767	3,106.17	2,300	200	0	1,190	910	
					低質材	60	7.77						
				合計		4,827	3,113.94	2,300	200	0	1,190	910	
553ㇵ2	間伐 (定性)	49年生 34%	(3.35) 3.35	ヒノキ		1,468	493.73						保育間伐 (存置型)
					小計	1,468	493.73						
553ㇵ3	間伐 (定性)	38年生 34%	(3.18) 3.18	ヒノキ		2,916	366.17						
					小計	2,916	366.17						
553ㇵ4	間伐 (定性)	35年生 34%	(4.53) 4.53	ヒノキ		4,143	521.55						
					小計	4,143	521.55						
保育間伐(存置型)計			(11.06) 11.06			8,527	1,381.45	0	0	0	0	0	
				計		8,527	1,381.45	0	0	0	0	0	

単位工程別内訳書

事業箇所	材種	単位工程	予定数量	備考
568は外	立木	全木伐倒	3,114 m ³	(立木材積) 存置型を含まない
	素材	プロセッサ造材	2,300 m ³	
		フォワーダ集運材	2,300 m ³	
		フォワーダ運材	1,670 m ³	御殿場第1・第2土場
		トラック運材 山元巻立	430 m ³	深沢第1土場
		トラック運材	200 m ³	静岡県森林組合連合会 富士事業所
		素材検知 (山元巻立の内、一般材)	1,190 m ³	木口表示・野帳記入 本数突合・白帯塗布
		素材検知 (山元巻立の内、低質材)	910 m ³	層積検知・野帳記入 白帯塗布

- (注) 1, 備考欄に指定中間検査場所を記入する。
 2, 単位工程の一部に特殊な作業を含むときはその作業名、予定数量等を説明する。
 (例) 剥皮・薬剤散布、軽油・薬剤等の支給など

完了検査場所内訳書

材種	検査場所	完了予定数量	備考
一般材	御殿場第1・第2土場 深沢第1土場	1,190 m ³	
低質材	〃	910 m ³	
一般材	原木市場	200 m ³	委託販売用一般材

事業条件調書

事業名: 令和7年度桑木地区外森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外)【R7補正明許・強靱化】

静岡森林管理署

物件 番号 (単位)	林小班	伐採 種	伐採 率 %	(区域 面積) 実行 面積 ha	樹種	林齢 年	立木(資材)					生産量(素材)		作業条件										備考		
							本数 本	材積 m ³	平均 胸高 cm	平均 樹高 m	平均 単木 材積 m ³	生産量 m ³	利用率 (歩止り) %	事業地				伐倒 方法	集材方法		完了地点別内訳					
														林地 傾斜	作業 難易	ヒノキ 枝払 難易度	通勤距 離 車・片道 km		集材方法	平均 集運材 距離 m	山元 m ³	最終 m ³	合計 m ³			
							山元	最終	合計																	
1	568は	間伐	29%	4.46	ヒノキ	57	1,959	628.90	24	14	0.32	480	76	31	中	中	10.0	列状	フォワーダ	184	430	50	480	列状 1伐3残		
	553は	間伐	27%	4.78	ヒノキ	51	1,440	608.29	28	14	0.42	470	77	27	中	中	9.2	列状	フォワーダ	994	420	50	470			
	553ろ	間伐	28%	0.88	ヒノキ	58	264	159.28	30	18	0.60	120	75	22	中	中	7.7	列状	フォワーダ	180	110	10	120			
	553ろ	間伐	35%	3.33	スギ	58	1,164	1,717.47	42	24	1.48	1230	72	22	中	中	7.7	列状	フォワーダ	180	1140	90	1,230			
	小計				13.45			4,827	3,113.94																	
合計	553い2	間伐	34%	3.35	ヒノキ	49	1,468	493.73	24	14	0.34			22	中		9.2	定性						定性 存置型 林内整理		
	553い3	間伐	34%	3.18	ヒノキ	38	2,916	366.17	14	11	0.13			27	中		9.2	定性								
	553い4	間伐	34%	4.53	ヒノキ	35	4,143	521.55	14	12	0.13			27	中		7.7	定性								
	小計				11.06			8,527	1,381																	
	合計				24.51			13,354	4,495			0.34	2,300									2,100	200		2,300	

※1 予定価格算出基礎の一部を示すものであり、技術提案の内容によっては、本条件調書と合わない場合がある。

※2 本条件調書の内容と現地が一致しない場合は現地を優先する。

※3 生産量合計は、四捨五入の関係で資材内訳等とは一致しない。